

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-528890(P2004-528890A)

【公表日】平成16年9月24日(2004.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-037

【出願番号】特願2002-578793(P2002-578793)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 1/00

A 6 1 B 5/07

【F I】

A 6 1 B 1/00 3 2 0 B

A 6 1 B 5/07

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月30日(2005.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

生体内撮像装置であって、

少なくとも1つの画像センサと、

電磁エネルギーを受取るよう、および受取られた電磁エネルギーを画像センサの少なくとも1つの電気部品に動力を提供するためのエネルギーへ変換するよう構成されたエネルギー受容ユニットとを含む、撮像装置。

【請求項2】

光学窓の後ろに位置付けられている照明源を含む、請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

エネルギー受容ユニットは、電磁エネルギーを受取るよう構成された3つのコイルを含む、請求項1に記載の撮像装置。

【請求項4】

エネルギー受容ユニットは、エネルギー受容ユニットの方向性とは独立して、磁界からエネルギーを生成するよう構成されている、請求項1に記載の撮像装置。

【請求項5】

送信機をさらに含む、請求項1に記載の撮像装置。

【請求項6】

生体内撮像用システムであって、

生体内撮像装置と、撮像装置を誘導するよう構成された外部エネルギー源とを含み、

前記生体内撮像装置は、

少なくとも1つの画像センサと、

電磁エネルギーを受取るよう、および受取られた電磁エネルギーを画像センサの少なくとも1つの電気部品に動力を提供するためのエネルギーへ変換するよう構成されたエネルギー受容ユニットとを含む、システム。

【請求項7】

生体内撮像用の方法であって、生体内映像撮像装置に外部から動力を供給して生体内の画像を得るステップを含む、方法。